



視覚に障がいのあるお客さまの「鉄道施設体験会」を開催します

第一建設工業株式会社 新潟支店（取締役常務執行役員支店長：佐々木 健一）と東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社（執行役員新潟支社長：白山 弘子）は、第一建設工業の亀田研修センターにて昨年に引き続き2回目の開催となる「鉄道施設体験会」を開催します。

また、この機会にJR東日本新潟支社では、全国の交通事業者・団体等と連携して実施している「声かけ・サポート」運動について、改めて、鉄道をご利用されるお客さまや地域の皆さまに広くお知らせさせていただきます。

今後も共生社会の実現に向けて、サポートの必要なお客さまとの対話を通じた相互理解を深めるとともに、すべてのお客さまが安全・安心に鉄道をご利用いただけるよう取り組んで参ります。

1 視覚に障がいのあるお客さまの鉄道施設体験会

(1) 開催日時 2023年7月4日（火）

午前の部 10:00～12:00

午後の部 14:00～16:00

※小雨決行、荒天時は中止

(2) 開催場所 第一建設工業(株)亀田研修センター

新潟市江南区亀田大月 1-452

(3) その他

- ・今回の体験会でも、社会福祉法人 新潟県視覚障害者福祉協会のご協力により、同協会から視覚に障がいのある方をお招きして、お客さま視点で鉄道施設を体験していただきます。
- ・一般のお客さま等とはご参加できません。ご了承をお願いいたします。

【昨年の体験会の様子】



2 「声かけ・サポート」運動

「声かけ・サポート」運動は、お困りのお客さまや配慮が必要なお客さまに対して、交通事業者だけでなく、周囲のお客さまからもお声がけや見守りにご協力いただくことで、社会で一緒に暮らす誰もが相互に理解し合い、尊重し合って助け合う風土を築くための取り組みです。

今後も多くの交通事業者と障害者団体、自治体等が連携し「声かけ・サポート」運動強化キャンペーンに継続して取り組んでまいります。

【2022年度「声かけ・サポート」運動 ポスター】

こえ
あなたの「声かけ」、
あんしん
ひろがる安心。

「白杖をお持ちの方、止まってください！」
危険を感じたらすぐ呼びかけを。

車いすやベビーカーをご使用の方には安心につながるサポートを。

「お手伝いしましょうか？」
お声かけが、安心につながります。

お困りの方には「どうされましたか？」
のひと声を。

座席を必要とされている方には「どうぞ」
の気づかいを。

ヘルプマークとは？
※ヘルプマークは、本人が申請することで利用できるマークです。
ヘルプマークのマークには、さまざまな種類があります。

耳が聞こえない方や聞こえにくい方には筆談や身ぶり
などでご案内を。

サポートが必要の方はいつでも遠慮なくお声かけください！

声かけサポート運動

「声かけ・サポート」運動、拡大中。 声をかけるといいう思いやり、今、広がっています。

点字ブロックの上に物を置かないで！

点字ブロックは、視覚に障がいのある方にとって安全に歩行するための重要な役割を果たしています。歩行者の安全を守るため、点字ブロックの上に物を置かないでください。

【JR東日本公式 YouTube チャンネル サービス品質よくするプロジェクトのご紹介】

JR東日本ではグループ体となり誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を目指し、ハード・ソフト両面からバリアフリーに関する取組みを進めています。

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=0tx2aS0mXH4>

※ 昨年の鉄道施設体験会の取り組みについても紹介しています。

【報道機関お問合せ先】

- 第一建設工業株式会社新潟支店総務部 黒鳥・赤島 TEL025-241-7977
- 東日本旅客鉄道株式会社新潟支社 企画総務部広報室 TEL025-248-5107